



まつや清公式ブログ



新聞に見る まつや清の政治活動

静岡市議会議員 まつや清

静岡市葵区追手町 5-1 静岡市議会 緑の党グリーンズジャパン TEL: 054-254-2111(代)

2024年2月5日発行 改訂版

2024年元日の能登半島地震から1か月が過ぎましたが、依然として避難・復旧・復興の厳しい状況が続いています。南海トラフ巨大地震が想定されている私たちの地域では、他人事ではなく、明日は我が身という思いが募ります。開会した国会は、能登半島地震だけではなく、自民党の政治資金パーティ裏金・政治改革が大テーマです。昨年末にまつやに関する記事が新聞に掲載されましたので、ご紹介させていただきます。

まつや清は、各地の自治体議員と連携して、『地方から政治を変える』という、大きな政治運動を推進していきたいと考えています。引き続き、変わらぬご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

特別職、議員手当引き上げに反対 (2023年11月16日 静岡新聞)

特別職、議員手当引き上げに反対
市議会「緑の党」

静岡市議会会派「緑の党グリーンズジャパン」(松谷清代表)は15日、特別職と市議会議員のボーナス(期末手当)を引き上げる関連議案を、市議会11月定例会に提出しないよう求める要望を市に行った。

同市では9月、市人事委員会が市職員のボーナスを0・10月分引き上げるよう市に勧告した。市は勧告に基づき、特別職と市議のボーナスも同様に引き上げる条例改正案を11月定例会に提出するとしている。引き上げにより、年額で市長が15万円、議長9万8880円、議員7万95600円の増額になるという。

大長義之副市長に要望書を手渡す緑の党の松谷代表(右) 静岡市役所静岡庁舎

を手渡した松谷代表は「新型コロナウイルス禍の影響や物価高が続く中で市民感情にそぐわない」として、条例案の提出に反対する姿勢を示した。加えて、特別職と議員の給与と同様に、ボーナスも特別職報酬等審議会の審議対象とするよう要望した。

大井川とリニア 事業影響評価協議会で環境保全の議論を 2023年12月5日 静岡新聞

事業影響評価協会で環境保全の議論を
静岡の市民団体要望

静岡市の市民団体「南アルプスとリニアを考える市民ネットワーク静岡」は4日、同日開催されたリニア中央新幹線工事に関する静岡市の事業影響評価協議会に先立って、南アルプスの自然環境保全について同協議会で議論を掘り下げるよう求める要望書を市に提出した。

要望書では、同協議会の審議スケジュールの見直しや、国土交通省の専門家会議がまとめた環境保全に関する報告書案の課題、論点の具体的な内容を明らかにし、文書で回答するよう市に求めた。JR東海からの説明を市議会に共有する場を設けることも要望した。

同団体は別の市民団体「大井川の水を守る62万人運動」とともに県にも要望書を提出。国の報告書案に対する県の対応を支持するとして、JR東海の環境影響評価(アセスメント)の検証を徹底するようなどを要求した。

要望書を提出する市民団体関係者 静岡市役所静岡庁舎

全ての施策に
脱炭素視点を

緑の党静岡市長に要望
静岡市議会党派「緑の党
グリーンジャパン」(松
谷清代表)は13日、市の2
024年度予算編成に向け
た要望書を難波喬司市長に
提出した。

「全ての施策に脱炭素の
視点を取り入れる」「新型
コロナウイルスのような感



要望書を手渡す松谷代表(右)
静岡市役所静岡庁舎

染症や災害にしなやかに対
応する」など7項目の要望
事項を挙げた。多様な災害
に対応する防災計画の再構
築、まちなか再生事業の手
法の見直し、情報公開に関
する職員の知識不足の改善
などを要望した。

代執行取り下げ政府に求め声明

(2023年12月26日 琉球新報)

代執行取り下げ
政府に求め声明

平和・立憲会議

平和主義と立憲主義を
重視する全国各地の県・
市町村議員でつくる超党
派ネットワーク「平和・
立憲・人権をつなぐ全国
自治体議員会議(平和・
立憲会議)」は25日、県
庁記者クラブで会見し、
米軍普天間飛行場の名護
市辺野古移設に関する代
執行を取り下げるよう政
府に求める声明を発表し
た。松谷清共同代表(静
岡市議)は「沖縄の問題
は本土側地方自治にも密
接に関していると認識し
ている」と語った。声明

は、県が敗訴した福岡高
裁那覇支部判決では沖縄
防衛局が提出した設計変
更申請を県が承認しない
ことは「公益」に反する
と指摘したことに触れ、
「普天間にも辺野古にも
基地はいらないという沖
縄県民の意思こそ真の
『公益』であり、それを
無視する今回の不当な判
決を、私たちは決して容
認できない」と県の主張
に賛同した。

その上で、代執行の取
り下げと「玉城デニー知
事が求めている基地問題
での対話の場を設けるよ
う強く要請する」と強調
した。
(梅田正寛)

自民裏金事件 真相解明訴え

県内の野党系地方議員ら



裏金事件の真相解明を訴える参加者たち=静岡市葵区

自民党派閥の政治資金ハ
ーティーをめぐる裏金事件
を受け、県内の野党系地方
議員でつくる「平和・立憲
・人権をつなぐ全国自治体
議員ネットワーク静岡県」

(共同代表=鈴木恵・浜松
市議、松谷清・静岡市議)
が26日、静岡市役所近くで

政治改革を求める街頭活動
をした。参加者たちは「派
閥解消の前に真相の解明
を」と訴えた。

通常国会がこの日開会し
たのに合わせて企画された
活動で、県内から市議2人
を含む約10人が集まった。
参加者は代わる代わるマイ

クを持ち、道行く人たちに
「裏金で成り立っている政
治にノーを突きつけよう」
などと呼びかけた。

松谷共同代表は「多少の
違法行為は許されるという
政治家の特権意識が背景に
ある。長期政権の中で生み
出された腐敗の産物だ」と
批判した。
(本間久志)

自民裏金事件 真相解明訴え

(2024年1月27日 朝日新聞)